

向陽中学校は「自ら学び、成長する生徒の育成」

「持続可能な社会を創る人を育てる学校」づくりを推進します。

今年度の学校経営のキーワード

「健康推進・「よく考える人」の育成・地域との双方向性」

<目指す学校>

- 安全で、生徒が安心して学べる学校
- 生徒一人一人が自ら学び、協働・探究する学校
- 教職員が一体となり、地域の方々と共に歩む学校

<目指す教職員>

- 健康で、生徒を深く理解し、生徒の成長を支援し続ける教職員
- 高いコミュニケーション力（笑顔・共感・言語力）をもつ手本となる教職員
- 教材研究を通して自らの専門性を高める教職員
- 互いに支えあい、組織に貢献する教職員

<目指す生徒像>

- 志を育み、自己実現を図ろうとする生徒
- 心身の健康づくりに努め、自他を尊重する生徒
- 対話を通して考えを深められる生徒
- 社会に貢献しようとする意欲をもって行動できる生徒

<このような生徒の姿を実現するための「教育目標」> (■は今年度の重点)

よく考える人 思いやりのある人 たくましい人

<令和3年度の学校経営方針> (※詳しくは学校経営計画を)

- ① 安全で衛生的な学習環境を整備し、生徒が安心して学ぶことができるようする。
- ② 生徒、職員全員が生活のリズムを保ちながら、自身の健康に留意しながら過ごせるようする。
- ③ 新学習指導要領の全面実施に当たり、向陽中学び合いメソッドを踏まえ、「主体的・対話的で深い学び」を進める。
- ④ 知識を得るだけでなく、生徒が自ら考え、課題を見出し、知識を活用しながら解決する経験を積み重ねることができるよう授業の展開を工夫する。
- ⑤ 地域の教材（人・社会・自然）を研究して授業を行い、生徒が地域に生きていることを実感し、社会に貢献する意欲を育むことができるようする。
- ⑥ ICTを効果的に活用することで、生徒の思考力・判断力・表現力等を育成する。
- ⑦ 思いやり・感謝する心を育み、「ありがとう」が響く学校にする。
- ⑧ 教職員間の「報告・連絡・相談」を密に行うとともに、共に支えあい、コミュニケーション力の高い集団（チーム向陽）をつくる。